

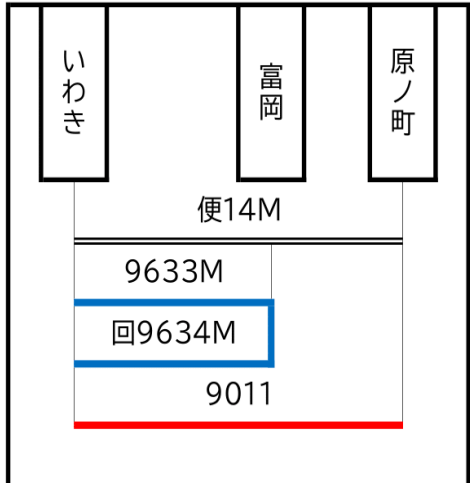
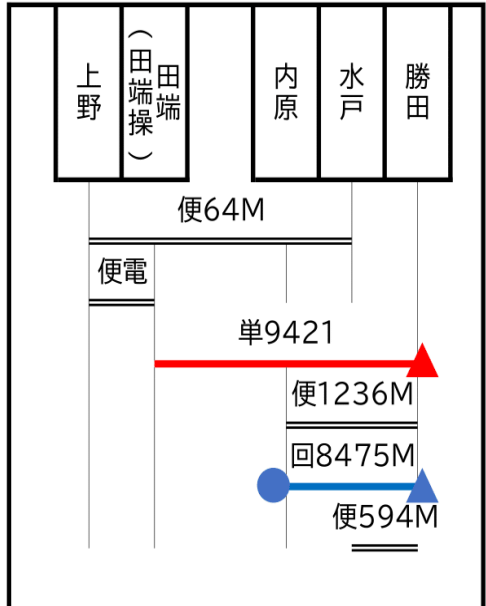
まぜるな 危険 “混み運用” 実施！

EC (電車) • EL (機関車)

水戸支社内では最近 EC(電車)と EL(機関車)乗務を組み合わせた臨時行路が設定されています。
設定されている水戸運輸区・原ノ町運輸区は特殊な列車乗務が設定されており、経験豊富なスキルを持った乗務員が在籍しています。今回、会社は「乗務員の効率化」だけを目的にこのような行路が設定されています。



運用された行路 (例)



青字：EC臨時列車
赤字：EL臨時列車

“特殊性”を無視した行路設定…

そもそも“近代的”な電車と国鉄から継承されている“原始的”な機関車では運転操作方法が大きく異なります。さらに、臨時列車独特の長時間停車、入区作業、連結作業など特殊取扱いなど定期行路にはない作業も多く、乗務する運転士はより一層の集中力が求められます。しかし会社は、効率化だけ求め、長時間拘束による“混み運用”を現場に提示し、現場指導員から問題を指摘しても、改善せず強行させたのです！

効率だけ求め、机上のみで判断する現場無視の姿勢は問題だ！